



日本社会人バスケットボールリーグ (SBL) 競技規則

2025年度

20251006

日本社会人バスケットボールリーグの運営理念

（一社）日本社会人バスケットボール連盟は、日本社会人バスケットボールリーグ（SBL）におけるアマチュアトップレベルのバスケットボールを維持し、高いモチベーションを持ち続けるため、競技者、審判、運営など、バスケットボールに関わる全てのファミリーの幸福を追求します。同時に、バスケットボールを通じて地域の発展に貢献することを目的としています。

SBL競技運営について

○ 名称について

全国展開するリーグを日本社会人バスケットボールリーグSB1（**SBL-SB1**）、ブロックで行うリーグを日本社会人バスケットボールリーグSB2（**SBL-SB2**）とします。

○ チーム数

- SBL-SB1は男女とも8チームを基本とします。
- 2024年度はSBL-SB2の男子は6ブロック、女子は東西2ブロックとし、1つのリーグのチーム数は8チームを基本とします。
- SBL-SB1・SBL-SB2の各リーグチーム数は競技会委員会で決定します。

○ 試合方式

- 原則2回戦総当たりとし、原則土日開催とします。
- 土日での開催が不可能の場合は1日2試合を行うことも可能。

○ 審判/TO

- 審判は3PO制。TOはSBL-SB1は大会運営が行う。SBL-SB2はチームで行う。

誓約書について

当年度のSBLに参加を希望するチームは誓約書を提出すること。

※5月上旬にTeamJBAを通じて男女全チームに通知

ライセンスについて

ライセンス制とし、毎年ライセンス申請書を提出し、PSBの推薦後、JSB競技会委員会にて各リーグのライセンスを発行する。

翌年度も継続してSBLへの参加を希望するチームはライセンス申請書を各都道府県社会人バスケットボール連盟（以下PSB）へ11月末日までに提出し、PSBは12月15日17時までにJSBへ提出すること。

※10月中旬にTeamJBAを通じてSBLカテゴリーおよびオープンカテゴリー男女全チームに通知

翌年度SBLへの辞退について

翌年度SBLへの参加を辞退する場合は辞退申請書をPSBへ11月末日までに提出し、PSBは12月15日までにJSBへ提出すること。

※10月中旬にTeamJBAを通じて男女全チームに通知

**JSB****JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION**

一般社団法人 日本社会人バスケットボール連盟

順位決定方法について

2025年度より変更**10月変更**

全日程終了時点での順位は、勝率（＝勝ち試合数 ÷ 成立試合数）に基づいて決定し、勝率が高いチームを上位とする。

ただし、勝率が同率の場合は、以下の順で順位を決定します。

- ① 当該チーム間の対戦成績における勝率が高いチーム ※棄権および没収試合を含む場合は、対象チーム（棄権および没収試合した）を当該チーム間における最下位とする。
- ② 当該チーム間の対戦における得失点差が大きいチーム
- ③ 当該チーム間の対戦における1試合あたりの平均得点が多いチーム
- ④ リーグ全体の試合における得失点差が大きいチーム ※棄権および没収試合は成績に含めない。
- ⑤ 抽選

試合球について

- 試合球はモルテン社製のBG5000を採用します。
- SBL-SB1の試合球・練習球は、（一社）日本社会人バスケットボール連盟で用意します。
- SBL-SB2の試合球は、各チームにて用意してください。



モルテン社製

品名：BG5000

7号／品番：B7G5000

6号／品番：B6G5000

登録・ゲームエントリーについて 2025年度より変更

- 選手はTeamJBA登録・ゲームエントリーともに最大18名とします。
- 選手はTeamJBA登録に最低選手10人以上の登録が必要です。
- 試合当日にベンチに最低選手8人以上のゲームエントリーが必要。選手8人以上のゲームエントリーができない場合は没収試合とします。
- 選手のシーズン中の追加＆変更は無制限です。
- 個人は1回のみ移籍可能です。
- スタッフのTeamJBA登録は無制限とします。スタッフのゲームエントリーは8名までとします。
- スタッフのTeamJBA登録時にヘッドコーチ・アシスタントコーチの登録は必須とします。

ファーストアシスタントコーチの廃止→ゲームエントリー時にファーストアシスタントコーチを指定

選手の追加登録期間・エントリー変更期間

- SBLカテゴリーの選手のTeamJBA登録への追加登録・TeamJBAの変更期間を**11月末日まで**とします。
- SBLカテゴリーのスタッフのTeamJBA登録への追加登録・TeamJBAの変更期間を**3月末日まで**とします。

スタッフについて **2025年度より変更**

- スタッフ8名までがベンチに入ることができます。
- **部長、副部長、監督、ヘッドコーチは各1名、アシスタントコーチは3名まで。**
- その他のスタッフは複数名でも可能。
- ヘッドコーチはJBA公認C級コーチライセンス以上・**アシスタントコーチはJBA公認D級コーチライセンス以上のライセンスが必要です。**
- **ファーストアシスタントコーチはゲームエントリー時にTeam-JBAに登録されたアシスタントコーチから指定すること**
- ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチは必ず試合中ベンチに帯同しなければならない。
- SBLカテゴリーのヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの2チーム以上（男女間も含めて）での同一人物による登録は認めない。その他のスタッフは他のチームとの兼任を認める。
- スタッフの名称は下記以外は認めない。1名につき1役職まで（チーム内での兼任を認めない）とします。部長・副部長・監督・ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・トレーナー・スタッフ

**JSB****JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION**

一般社団法人 日本社会人バスケットボール連盟

帰化選手について

10月変更

帰化選手とは満16歳となった後に国際法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手をいう。

男子は外国籍選手とは別に1名まで選手登録できます。

女子は帰化選手1名登録できます。外国籍選手と帰化選手を同時に登録する場合は、外国籍選手1名と帰化選手1名の総計2名までです。

外国籍選手及び帰化選手のプレーについて

10月変更

SBLカテゴリーについては下記とする

■男子

①試合同中同時にコート上でプレーできる外国籍選手数は、試合を通して1チーム合計2名までとします。

②帰化選手は外国籍選手とあわせて最大3名まで試合同中同時にコート上でプレーできます。

■女子

①試合同中同時にコート上でプレーできる外国籍選手数は、試合を通して1名までとします。

②帰化選手は外国籍選手とあわせて最大2名まで試合同中同時にコート上でプレーできます。

スタッフ・選手を追加場合

追加するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーに追加する



TeamJBAのチームメンバー一覧表（PDF）をダウンロードする



SBL選手・スタッフ変更届（excel）と
上記の「チームメンバー一覧表（PDF）」をsblentry@jsb-basketball.or.jpへメール



JSBより受理完了の返信

- 試合出場を希望する3日前14:00まで（土曜日試合の場合は水曜日まで）にエントリー変更を完了すること。提出資料不備があった場合は翌日受付になります。
- 担当者より受理完了のメールを受け取って手続きが完了。

スタッフ・選手を抹消する場合

抹消するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーから抹消する



TeamJBAのチームメンバー一覧表（PDF）をダウンロードする



SBL選手・スタッフ変更届（excel）と上記の「チームメンバー一覧表（PDF）」をsblentry@jsb-basketball.or.jpへメール



JSBより受理完了の返信

スタッフ・選手の抹消と追加を同時に行う場合（入替）

抹消するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーから抹消する



追加するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーに追加する



追加するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーに追加する



SBL選手・スタッフ変更届（excel）と上記の「チームメンバー一覧表（PDF）」をsblentry@jsb-basketball.or.jpへメール



JSBより受理完了の返信

- 試合出場を希望する3日前14:00まで（土曜日試合の場合は水曜日まで）にエントリー変更を完了すること。提出資料不備があった場合は翌日受付になります。
- 担当者より受理完了のメールを受け取って手続きが完了。



JSB

JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION

一般社団法人 日本社会人バスケットボール連盟

SBLエントリー変更申請書



JSB

JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-27 後楽通産ビル6F
TEL 03-4415-2061 FAX 03-4415-2062

一般社団法人 日本社会人バスケットボール連盟

2025-26SBLリーグ選手・スタッフ変更届(追加・抹消)

申請日		カテゴリー		承認日		試合 可能日	
ブロック		チーム名		チームID			

チームスタッフ

	申請	役職	メンバーID	氏 名	コーチライセンス	出身校
1						
2						
3						
4						
5						
6						

競技者

	申請	メンバーID	背番号	氏名	ふりがな	身長	ポジション	出身校
1								
2								
3								
4								
5								
6								

1. 抹消する場合

●Team-JBAの「チームメンバー一覧表(PDF)」と地域リーグ選手・スタッフ変更届の2ファイルをSBLリーグエントリー変更専用アドレス(identity@sb-basketball.jp)に添付して送信する。

●担当者より受領完了のメールを受け取って手続きが終了。

2. 追加する場合

●試合に出したい日(土曜)14:00まで(土曜)日試合の場合は水曜日まで)に●Team-JBAの「チームメンバー一覧表(PDF)」とSBLリーグ選手・スタッフ変更届の2ファイルをSBLリーグエントリー変更専用アドレス(identity@sb-basketball.jp)に添付して送信する。

●担当者より受領完了のメールを受け取って手続きが終了。

3. 抹消と追加を同時に行う場合(入替)

●試合に出したい日(土曜)14:00まで(土曜)日試合の場合は水曜日まで)に●Team-JBAの「チームメンバー一覧表(PDF)」とSBLリーグ選手・スタッフ変更届の2ファイルをSBLリーグエントリー変更専用アドレス(identity@sb-basketball.jp)に添付して送信する。

●担当者より受領完了のメールを受け取って手続きが終了。

For Internal Use Only

必ず2025年度版をお使いください。
Team-JBAよりダウンロードできます。

失格・退場について

○ SBL（入替戦・決定戦を含む）の失格・退場について

SBLのみ、第36条（テクニカルファウル）・第37条（アンスポーツマンライクファウル）・第38条（ディスクォリファイングファウル）・第39条（ファイティング）により失格・退場になった者は次の試合に出場することはできない。

【重要】 罰則は高松宮杯まで持ち越さない

○ 高松宮杯での失格・退場について

第36条（テクニカルファウル）・第37条（アンスポーツマンライクファウル）・第38条（ディスクォリファイングファウル）・第39条（ファイティング）により失格・退場になった者は次の試合に出場することはできる。

○ 著しい故意などによる失格・退場について

著しい故意などによる第38条（ディスクォリファイングファウル）・第39条（ファイティング）により、失格・退場になった者は規律委員会に謀り、JSBの懲罰規程に沿って出場停止処分等の懲罰を科す場合があります。

シーズン途中の背番号の変更について

シーズン途中からの原則番号変更を認めない

- 年度途中にチーム全員が新規ユニフォームを作成する場合、番号の変更を希望する際は、JSBの許可を得ることで背番号の変更が可能です。
- SBLと高松宮杯での大会による背番号の変更が認められています。
- 新年度を新しいユニフォームの背番号で開始する予定であっても、納期の都合により新ユニフォームが初戦に間に合わない場合は、旧ユニフォームの使用がJSBの承認を得たうえで認められます。その際、試合では旧ユニフォームの背番号を使用し、後日「エントリー変更」によって新ユニフォームの背番号へ変更することが可能です。

スタッフの変更について

スタッフはエントリー変更の期限をありません

- 変更方法はエントリー変更と同じ手順とします。

ユニフォーム広告の変更について

ユニフォーム広告の変更・追加・削除はいつでも可能です。

- 変更方法はユニフォーム広告申請を提出し、認められた後に使用できます。

SBL入替戦について（男女共通）

○最大1チームの入替戦を行う。

- SB1の8位のチームとSB2決定戦1位のチームとノックアウト方式の入替戦を2月中旬に行う。

○入替戦に出場要件

- 以下のいずれの条件も満たしたチームを対象とします
 - ① 期限までにSB1参加を申請し、JSBにて承認されたSB2チーム
 - ② SB2リーグで1位となったチーム
- 上記の2条件を満たすチームが複数存在する場合、
 - ① ノックアウト方式の決定戦を2月中旬に開催いたします。
 - ② 入替戦の開催地は、日本国内の中間地点で実施する予定です。

入替戦の詳細はの2026年度のライセンスの承認後になるため最終確定は12月中旬となります。

SBL決定戦について

10月変更

○決定戦について

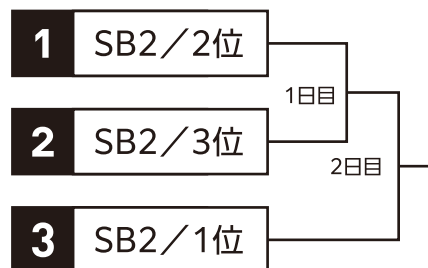
- 条件を満たすチームが複数ある場合はノックアウト方式の決定戦を2月に行う。
- 決定戦の開催地は、日本国内の中間地点で実施する予定です。
- 参加チームが4チームまでの場合は原則として1チームが1日1試合の形式で行います。
- 複数ある場合は下記のガイドラインで順位を決める。

勝率（勝ち試合数 ÷ 成立した試合数）に基づいて決定され、勝率が高いチームが上位となります。

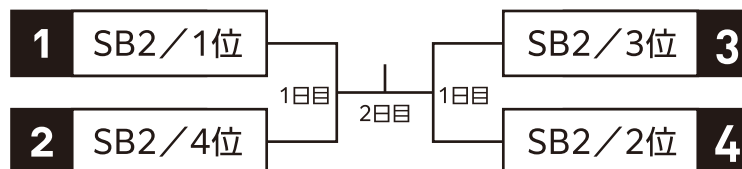
ただし、勝率が同率の場合は、以下の順で順位を決定します。

- ① リーグ全体の試合における得失点差が多いチーム
- ② リーグ全体の試合における1試合あたりの平均得点数が多いチーム ※棄権および没収試合は成績に含まない。
- ③ リーグ全体の試合における1試合あたりの平均失点数が少ないチーム ※棄権および没収試合は成績に含まない。
- ④ 抽選

○3チームの場合



○4チームの場合



決定戦の詳細はの2026年度のライセンスの承認後になるため最終確定は12月中旬となります。

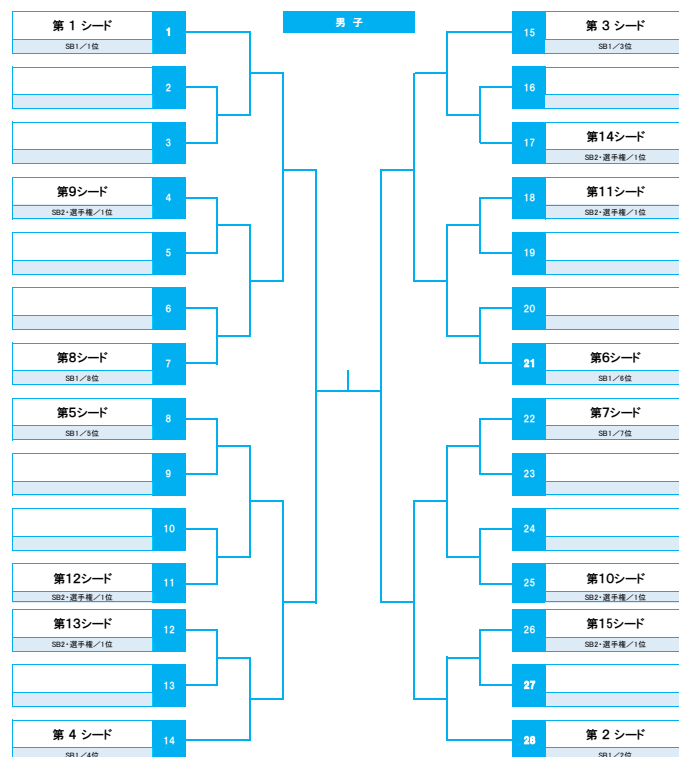
高松宮杯プレミアムチャンピオンシップ出場枠

10月変更

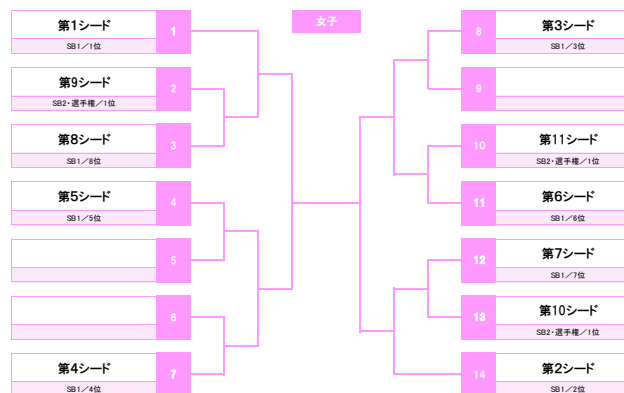
■抽選のガイドラインのルール

- ① 第1シードから第8シードまでは、SB1リーグ戦の最終順位に基づき決定する。
- ② 男子は第9シードから第15シードまではSB2・選手権の1位を抽選で入れる。
- ③ 女子は第9シードから第11シードまではSB2・選手権の1位を抽選で入れる。
- ④ 残りはフリー抽選とする

(シード確認表) 高松宮記念杯 プレミアムチャンピオンシップ/男子



(シード確認表) 高松宮記念杯 プレミアムチャンピオンシップ/女子



※近畿ブロックと東海ブロックのチーム数は同数であるが、2025年青森大会の成績を考慮し、近畿ブロックの推薦枠を4とする。

**2024・2025シーズンのSBL-SB2のリーグ構成について**

○2024・2025シーズンのSBL-SB2リーグ構成は下記の通りとします。

2024年度 SB-2リーグ(トップリーグのチームを除く)

北海道	東北	関東A	関東B	東海・北信越	近畿	中四国九州
4	5	8	8	7	8	8

東日本	西日本
8	5

2025年度 SB-2リーグ

北海道	東北	関東	東海・北信越	近畿	中四国九州
4	5	12(6+6)	7	8	8

東日本	西日本
6~8	4~8

or

SB-2
8~10

○各SB-2リーグは8チームまでの参加を認める※男子関東は除く

B3から降格したチームの扱いについて

- B3退会後にSB1には参加できない。
- B3退会後にSB2へ参加を希望する場合は、**11月末日**までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出すること。

○ B3退会後、すぐにSB2に参加する場合

- 参加を希望するB3のチームは、**退会の前年11月末日**までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出すること。
- PSBは下記の内容を確認しJSBに推薦すること。
 - ① SB2参加時に現時点の選手が半数以上残留することが可能である。(戦力の維持)。
 - ② 所属する都道府県でSB2の開催ができる(体育館の確保)。
- 上記の条件を満たし、JSB競技会委員会で承認後、翌年度のSB2への参加を認める。その際SB2ブロックは最大10チームまでのリーグ戦を認める。(関東は最大12チーム) 次年度からは8チームに戻す。
- 例>2024年11月中旬に2025年度のB3退会を表明。2024年11月末日までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出→JSBにて承認。
2025年6月、B3を退会→2025年度6月中旬よりSB2に参加。

○ B3退会後、翌年度にSB2に参加する場合

- 参加を希望するB3のチームは、**退会した年の11月末日**までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出すること。
- PSBは下記の内容を確認しJSBに推薦すること。
 - ① SB2に参加できるチーム戦力がある。
 - ② 11月末日までにTeam-JBAにてチーム登録・選手登録すること。※入替戦への決定戦に出場となった場合は、11末日時点の選手登録とする。
選手の登録等はSBL競技規則に準ずる。
 - ③ 所属する都道府県でSB2の開催ができる(体育館の確保)。
- 上記の条件を満たし、JSB競技会委員会で承認後、SB2ブロック入替決定戦の参加を認める。
- 特別ルールによるブロック枠の拡大は行わない。
- 例>2025年6月にB3を退会→2025年11月末日までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出→JSBにて承認。
2026年2月頃、SB2入替戦の決定戦へ出場。

SBLライセンスについて

ライセンス制とし、毎年ライセンス申請書を提出し、PSBの推薦後、JSB競技会委員会にて各リーグのライセンスを発行する。

○ SB1リーグの参加について

- SB1リーグに参加を希望するSB2のチームは**11月末日まで**にPSBへSB1ライセンス申請書を提出すること。
- 10月中旬にTeamJBAを通じてSB2カテゴリー男女全チームに通知する。

○ SB2リーグの参加について

- SB2リーグに参加を希望するオープンカテゴリーのチームは、**11月末日まで**にPSBへSB2ライセンスの申請書を提出すること。
- 10月中旬にTeamJBAを通じてオープンカテゴリー男女全チームに通知する。

○ 各都道府県リーグからのSBL-SB2参加要件

- 各都道府県において、推薦する年度の選手権各都道府県予選にてベスト4以上のチーム、推薦する年度の各都道府県リーグのトップリーグの（通常は1部）のチーム。

**JSB****JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION**

一般社団法人 日本社会人バスケットボール連盟

SBLライセンス申請の手順

10月中旬にTeamJBAを通じてSBLカテゴリー及びオープンカテゴリー男女全チームにライセンス申請書を通知



SBLに参加を希望するチームは11月末日までにすでに所属する開催都道府県のPSBへライセンス申請書を提出



PSBはヒアリング後、ライセンス申請書をJSBへ12月15日17時まで提出。自署・捺印したもののスキャンして送ってください。原本はPSBで保管のこと。



ヒアリングは



①チームの品格（ゲーム中の態度、運営への協力、大会の締めきり等の事務手続きがしっかりしているか？）



②SBLのチーム要件（コーチライセンス、選手の戦力）が整っているか？



③チームの経済状況など、SBLへの参加できる体力があるか？

PSBの責任でJSBに推薦する。



競技会委員会にてSBLライセンスを審議し、JSBからPSBにライセンス結果を1月10日までに報告する。



PSBは翌年度のライセンス結果をチームへ報告する。

入替戦・各決定戦に出場するチームは翌年度ライセンスが認められて決定戦へ出場可能になります。

取材について

チームの広報
チームの広報より依頼の
カメラマンも含む

メディア
テレビ・新聞・雑誌

JSBの広報

【重要】 上記以外の取材は認められません。

- ① チームのスカウンティングのために観客席よりビデオを撮影する場合は当日受付にお申し付けください。事前の取材申請の提出は必要ありません。大会は受付へお越しください。
- ② チームの広報のカメラマンは自チームの試合のみ取材・撮影が可能です。事前の取材申請の提出は必要ありません。当日は「JSB大会撮影許可書・承諾書.pdf」をご記入の上、受付へお越しください。
- ③ 会場によってはコートエンドから撮影できない場合があります。その際は取材をお断りする場合がありますので予めご了承ください。
- ④ 申請書のダウンロードは下記からお願いします。

https://drive.google.com/drive/folders/1Bka6_kLfKDAM3S-luHwXsgjV_8d2_cdj?usp=sharing

チームのスカウティングの試合撮影について

○チームのスカウティングの試合撮影について

- スカウティングを目的として、観客席からの試合撮影を許可いたします（フロアでの撮影は認められておりません）。
- 撮影にあたっての事前申請は不要です。当日に申請を行ってください。
- 当日は、受付にてチーム責任者が「スカウティング目的の試合撮影」である旨を伝え、撮影許可用のADカードを受け取ってください。
- 撮影を行う方は、必ずADカードを首から掛けた状態で撮影を行ってください。
- 当日、スタッフ等の人数の都合により有人での撮影ができない場合に限り、無人での撮影を許可いたします。
- 無人撮影を行う場合でも、カメラ（スマートフォン、タブレットを含む）にADカードを掛け、チーム名（所有者名）を明記してください。
- カメラやスマートフォン、タブレットなどの撮影機材が紛失した場合、JSBは一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 撮影終了後は、ADカードを必ず受付にご返却ください。

自チームの試合動画（1試合分）の扱いについて

○ファイル転送サービスを利用した自チームの試合動画共有について

撮影した動画はギガファイル等のファイル転送サービスでチーム内で共有してください。

●YouTubeなどを利用した自チームの試合動画共有について

YouTube等での動画公開は原則として認めません。

しかし下記の条件を満たし、JSB広報の承認後の公開は認めます。

- ① 限定公開（限定アドレスやパスワードでの制限ができます。こと）
- ② 期間は最大1ヶ月
- ③ JSBのクレジットが入っていること
- ④ JSB広報の承認を得ること。承認についてはpublic@JSB-basketball.or.jpへメールしてください。●URL ●公開期間 ●パスワードなどをメールにてお知らせください。



**JSB****JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION**

一般社団法人 日本社会人バスケットボール連盟

関係大会への推薦について

- WJBLサマーキャンプなどへの推薦はSB1リーグからの前年度上位チームを推薦する。
- 大会主催者の要望が無い限り、原則はSB1のチームを推薦する。

**JSB****JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION**

一般社団法人 日本社会人バスケットボール連盟

Q&A（よくある質問）

Q：抹消した選手を再度登録できますでしょうか？

社会人連盟のどのカテゴリに一にも移籍登録していなければ再度追加登録可能です。但し、番号は抹消前と同じ番号を使用してください。

Q：抹消した選手の番号は追加した選手に使えますでしょうか？

使えます。但し、抹消した選手の再登録はできません。

Q：オープンカテゴリーの選手を追加登録してもいいでしょうか？

選手権大会予選にエントリーしていなければ可能です。各都道府県によってエントリー方法が異なりますので、必ず確認をお願い致します。

Q：エントリー期限後に選手・スタッフが辞めました。どうすればいいでしょうか？

大会エントリーは変更できませんが、チームメンバー一覧表PDFとエントリー変更用紙を提出してください。
また、TeamJBAにてチームより当該選手・スタッフの削除をお願いします。